

シーズ名	木に模様を浮き上がらせる技術	分類：14
所属／職／氏名	企画支援部／上席専門研究員／有賀康弘	
キーワード	木材 木工 金型	
<div data-bbox="204 481 469 546" style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; color: white; background-color: #4a90e2;"> どんな技術？ </div>		
<div data-bbox="108 562 419 667" style="border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 10px; display: inline-block; color: white; background-color: #4a90e2; text-align: center;"> 一言アピール </div> <div data-bbox="363 622 1326 745" style="border: 2px solid blue; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p style="color: blue; text-align: center;"> 木の木口面に浮き彫りのように模様を浮き上がらせる技術「凸状模様体の模様構造製造方法」を開発しました。 </p> </div>		
<p>【概要】</p> <p>木の木口面に着目し、圧縮されて縮んだ木の繊維が、吸水させると元どおりに復元する特性を応用した技術です。浮き上がらせたい模様の金型を作製し、これを木口面にプレスで圧入すると、木の繊維が圧縮されて模様のへこみができます。へこみの周りの部分を削り取り、お湯（水分）を与えると圧縮された繊維が膨潤して模様が復元して膨らみ、浮かびあがります。</p>		
		
<div data-bbox="204 1563 493 1628" style="border: 1px solid blue; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; color: white; background-color: #4a90e2;"> 何に使えるの？ </div>		
<p>小木工品等へ応用することで製品デザインの幅を広げることが可能です。</p>		
関連特許	特許第 5140811 号（平成 24 年 11 月 30 日取得）	
関連資料等		